

WE LOVE COMEDY

テアトル

激突同居コメディ

二人で暮らせば、こんなに楽しい!?

Neil Simon  
The Odd Couple

おかしな  
二人

作 ニール・サイモン

翻訳・演出 酒井洋子

CAST

安原義人

根本泰彦

落合弘治

上間幸徳

後藤 敦

松原政義

RICO (伊文英由)

薬師寺種子

# 喜劇王 ニール・サイモン 究極の代表作!!



撮影:石川 純

## CAST



オスカー  
安原義人



フィリックス  
根本泰彦



スピード  
落合弘治



マレー  
上間幸徳



ロイ  
後藤 敦



ヴィニー  
松原政義



グウェンドリン  
**RICO**  
(放送映画部)



セシリー  
薬師寺種子

スポーツ記者のオスカーは、妻と離婚し気ままな新生活を満喫中。ずぼらで部屋は散らかり放題だが全く気にならず、今夜も友人達とポーカーゲームで盛り上がる。そこへ仲間の一人、フィリックスが妻に別れを告げられ憔悴してやってきた。オスカーは同じ境遇となったフィリックスを誘い一緒に暮らし始めるが、二人は正反対な性格のため衝突ばかり。同じマンションに住む美人姉妹との食事会で、新たな展開を切り開こうと画策するも上手くいかず、二人の仲は険悪になっていく……。

STAFF 装置=大田 創 照明=中川隆一 衣裳=山田靖子  
音響=山崎哲也 舞台監督=金子武男 制作=白川浩司  
デザイン=市川きよあき事務所 著作権代理=タトル・モリ エイジェンシー

## 初演アンケートより

◆何とんでも、オスカーとフィリックスのかけあいと、かみあわないところがとても面白く、お腹を抱えて笑いました!フィリックスの深淵に少し怖さも感じましたが、だんだん二人が歩みよって影響されていくことに共感しました!

◆さすがニール・サイモンとテアトル・エコー。人生の意味をじっくりと味わうことが出来、それでいて堅苦しくないコメディ。俳優皆さんの演技力に心から敬服しました。

## ニール・サイモン NEIL SIMON

1927年ニューヨーク生まれ。1961年「カム・ブロー・ユア・ホーン」でブロードウェイにデビューし脚光を浴びる。以後「裸足で散歩」「サンシャイン・ボーイズ」「BB三部作」などを次々と上演。絶大な人気を博し「ブロードウェイの喜劇王」として現在も不動の地位を築いている。トニー賞、ピュリッツァー賞、マーク・トウェイン賞など受賞多数。



## 酒井洋子 YOKO SAKAI

日本女子大学英文学科卒、ハワイ大学イースト・ウエスト・センター大学院演劇科修士課程修了。新演劇人クラブ・マールイ同人、万博プロデューサー室などを経て、現在フリーの翻訳家、演出家。湯浅芳子賞、紀伊國屋演劇賞など受賞多数。



## テアトル・エコー/ニール・サイモン上演作品

- 『二番街の囚人』1980年
- 『ジンジャーブレッド・レディ』1983年
- 『サンシャイン・ボーイズ』1984年, 1985年, 1998年, 2002年
- 『プラザ・スイート』1986年, 1988年
- 『カリフォルニア・スイート』1992年
- 『23階の笑い』1999年
- 『プロポーズ・プロポーズ』2012年
- 『おかしな二人(男性版・女性版連続上演)』2014年

初演記録 『おかしな二人』(The Odd Couple) 1965年ブロードウェイ The Plymouth Theatre  
テアトル・エコー初演 『おかしな二人』男性版・女性版連続上演 2014年6月 恵比寿・エコー劇場